

中学生・高校生小倉百人一首かるた大会ルール

1 試合の進行・勝敗の決定

- (1) 1対1の個人戦とし、競技規則は全日本かるた協会競技規程による。(勝敗の決定について特殊ルールあり)
- (2) 学年、県大会出場級等による階級分けをせず、参加者全員をランダムに抽選した結果により、4回戦を行う。勝ち抜き戦ではないので全員が同じ試合数を行う。
- (3) 同じ相手とは2回以上対戦することはない。抽選により同じ相手が出た場合は状況に応じてその都度前後の組み合わせと調整を行う。
- (4) 試合は、原則として先に一方の陣に並んだ札が無くなるまで行う。ただし、県大会(新潟・弥彦・三条)における出場級を基に枚数ハンデをつけることとし、片方の陣の札が0枚になった時点の相手の陣の枚数に、規定のハンデ枚数を足し引きした枚数により、その試合の勝敗を決することとする。
- (5) 枚数ハンデは下表による。

	A級×	B級×	C級×	D級以下×
A級○	ハンデなし	残数から5枚減	残数から10枚減	残数から15枚減
B級○	残数に5枚増	ハンデなし	残数から5枚減	残数から10枚減
C級○	残数に10枚増	残数に5枚増	ハンデなし	残数から5枚減
D級以下○	残数に15枚増	残数に10枚増	残数に5枚増	ハンデなし

※県大会未出場者はD級以下に同じ

- (6) 4試合の通算勝敗結果により順位をつける。勝数が同じ場合は勝ち負けの枚数差の合計(勝ちが+、負けが-)がより多い方の順位を上とする。それでも順位が決しない場合は学年が低い方、県大会出場級が下の方という順に比較をしていき、順位を確定させる。
- (7) 参加者が奇数人数により生じた不戦勝、または対戦相手が試合途中で棄権した場合は5枚差で勝利したものとする。
- (8) ハンデにより枚数差を足し引きした結果、0枚となった場合は県大会出場級上位者が0枚差で勝利したものとする。

2 その他

- (1) 大会であるため、下の句は詠まない。
- (2) 札合わせをした札により試合を行う。